

昭和44年度畑作用除草剤・生育調節剤

試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

昭和44年度に供試された畑作用除草剤・生育調節剤の種類を作物別にみると、第2表の通りであるが、これを、試験年次別にその供試薬剤数の変動の推移をみると、第1表の通りとなる。

と、第3表の通りである。実用化に移されたものは8薬剤、実用化とともに更に1部を継続に移されたものは19薬剤、マルチ用5薬剤であった。

次に、試験結果の概要を判定基準によってみ

これら実用化薬剤の使用基準は、第4表に示した通りである。

<第1表> 畑作用除草剤試験の推移

区 分	供 試 薬 剤 数				
	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度
A 除 草 剤					
畑作物一般	12	12	6	9	7
陸 稲	12	14	10	11	9
麦 類	4	4	2	4	4
とうもろこし	7	4	3	4	6
甘 藷	4	9	3	5	4
馬 鈴 薯	0	1	0	3	4
さとうきび	2	1	1	0	0
大 豆	11	10	3	4	14
小 豆	2	4	3	1	7
菜 豆	1	1	3	5	6
落 花 生	6	5	7	4	12
てんさい	4	4	9	5	6
その他	1	2	3	1	3
B マルチ除草剤					
稲	—	—	—	12	4
早 堀 甘 藷	—	—	—	—	1
とうもろこし	—	—	—	1	2
落 花 生	—	—	—	—	1
大豆(枝豆)	—	—	—	1	2
C 生育調節剤					
大 豆	—	—	—	—	1
合 計	66	71	53	63	93

＜第2表＞ 昭和44年度畑作用除草剤供試薬剤成分一覧表

A. 除草剤

対象作物	除草剤名	剤型	有効成分および成分含有率	委託会社
1) 畑作一般	B-3015 (サターン)	乳	S-(4-クロロベンジル)N,N-ジエチルチオールカーバメイト 50%	クミアイ化学工業
	B-3015・ プロメトリン	乳	B-3015 50% プロメトリン; 2-メチルチオ-4,6-ビスイソプロピルアミノ-S-トリアジン 5%	クミアイ化学工業 日本化薬
	MK-6701	乳	トリアジン系化合物 30%	三菱化成工業
	MK-6801	水和	有機酸系化合物 50%	三菱化成工業
	NH-9438	乳	有機化合物 10%	日本農薬
	HOK-428	水和	ウレア系化合物 20%	北興化学工業
	NC-300	水和	フェノキシ系化合物 50%	日本カーバイド工業
2) 陸 稲	DC-55	乳	4-ターシャリブチル-2,6-ジメチル-3,5-ジニトロアセトフェノン 20%	DC-55研究会
	H-337A	粒	PCP リニロン 10% 0.5%	丸和物産
	SD-11831 (プラナビン)	粒	4-(メチルスルフォニル)2,6-ジニトロ-N,N-ジプロピルアニリン 3%	シエル化学
	CP-53619 (ブタクロール)	乳	2-クロル-2',6'-ジエチル-N-(ブトキシメチル)アセトアニリド 48%	三菱モンサント化成
	B-3015 (サターン)	乳	(畑作一般の項参照)	クミアイ化学工業
	B-3015・ プロメトリン	乳	(畑作一般の項参照)	クミアイ化学工業 日本化薬
	NH-9438	乳	(畑作一般の項参照)	日本農薬
	N I P	水和	2,4-ジクロルフェニル-4'-ニトロフェニルエーテル 50%	東京有機化学工業
	NC-301	水和	PCP リニロン 73% 5%	日本カーバイド工業
3) 麦 類	SMH-18 (春小麦)	液	Ioxynil; 3,5-ジヨード-4-ヒドロキシベンゾニトリル 7.5% CMMP; 2-メチル-4-クロロフェノキシプロピオン酸 22.5%	塩野義製薬
	TO-2-M (春小麦)	水和	CMPT; 5-クロル-4-メチル-2-プロピオンアミドチアゾール 50% MCP-Na 7.5%	三井東圧化学
	TO-2-M (春二条大麦)	水和	(同上)	三井東圧化学
	MO-500	乳	2,4-ジクロル-6-フルオロ-4'-ニトロジフェニルエーテル 25%	三井東圧化学
4) とうもろこし	アイオキシニル (アクチノール)	乳	3,5-ジヨード-4-ヒドロキシベンゾニトリル 30%	塩野義製薬
	SMH-18	液	(麦類の項参照)	塩野義製薬

対 象 作 物	除 草 剤 名	剤 型	有 効 成 分 お よ び 成 分 含 有 率	委 託 会 社
4) と う も ろ こ し (つ づ き)	CP-50144 (ア ラ ク ロ ー ル)	乳	2-クロル-2', 6'-ジエチル-N-(メ トキシメチル)-アセトアニリド 48%	三菱モンサント化成
	CP-52223	乳	2-クロル-N-(イソプロトキシメチル) -2', 6'-アセトキシリダイド 48%	三菱モンサント化成
	R-1607 (パ ー ナ ム)	粒	n-プロピル-ジ- n-プロピルチオカー バメイト 5%	チラム・バーナム 普 及 会
	NC-301	水和	(陸 稻 の 項 参 照)	日本カーバイド工業
5) 甘 薯	SD-11831 (ブ ラ ナ ビ ン)	粒	(陸 稻 の 項 参 照)	シ エ ル 化 学
	M C C (粒 状 ス エ ッ プ)	粒	メチル-N-(3,4-ジクロロフェニル) カーバメイト 15%	ス エ ッ プ 普 及 会
	R-1607 (パ ー ナ ム)	粒	(と う も ろ こ し の 項 参 照)	チラム・バーナム 普 及 会
	N I P	水和	(陸 稻 の 項 参 照)	東京有機化学工業
6) 馬 鈴 薯	アイオキシニル	乳	(と う も ろ こ し の 項 参 照)	塩 野 義 製 薬
	H-337	水和	PCP リニュロン 73% 5%	丸 和 物 産
	NP-10	水和	3-ヘキサハイドロ-4,7-メタノインダ -5-ニル 1,1-ジメチルウレア 76%	日 本 曹 達
	R-1607 (パ ー ナ ム)	粒	(と う も ろ こ し の 項 参 照)	チラム・バーナム 普 及 会
7) て ん さ い	レ ナ シ ル (レ ン ザ ー)	水和	3-シクロヘキシル-5,6-トリメチレン ウラニル 80%	デュボン・ ファーイースト
	P L	水和	レナシル PCA(ピラゾン) 40% 30%	北 興 化 学 工 業 丸 和 物 産
	CP-52223	乳	(と う も ろ こ し の 項 参 照)	三菱モンサント化成
	SW-4072 (ベ タ ナ ー ル)	乳	3-メトキシカルボニルアミノフェニル- N-(3'-メチルフェニル)カーバメイト 15%	北 海 三 共
	HSW-6901	水和	SW-4072; 3-メトキシカルボニルアミ ノフェニル-N-(3'-メチル フェニル)カーバメイト レナシル 60%	北 海 三 共
	マーベートル A ₃	液	I PC (propham) エンドタル酸 MC-1488 (2,4-ジニトロ-3-メチル -6-タート-ブチルフェニ ルアセテート) 4.2%	ホ ク レ ン 農 協 連 日 本 曹 達
8) 落 花 生	H-337A	粒	(陸 稻 の 項 参 照)	丸 和 物 産
	M C C	粒	(甘 藷 の 項 参 照)	日 産 化 学 工 業 日 本 農 薬
	SW-6701 (ク レ ダ ジ ン 50)	水和	3-(2-メチルフェノキシ) ピリダジン 50%	三 九 州 三 共
	MK-6739	水和	トリアジン系化合物 50%	三 菱 化 成 工 業
	CP-44939	乳	アセトトルダイド系化合物 48%	三菱モンサント化成

対 象 作 物	除 草 剤 名	剤 型	有 効 成 分 お よ び 成 分 含 有 率	委 託 会 社
8) 落 花 生 (つ づ き)	C P - 5 0 1 4 4	乳	(とうもろこしの項参照)	三菱モンサント化成
	C P - 5 2 2 2 3	乳	(とうもろこしの項参照)	三菱モンサント化成
	C H - 6 9 1 - W	水溶	新規化合物 (S - 8 1) 6 0 %	中 外 製 薬
	C H - 6 9 2 - W	水溶	新規化合物 (S - G 5) 6 0 %	中 外 製 薬
	R H - 3 1 5	水和	N - (1,1 - ジメチルプロピニル) - 3,5 - ジクロロベンズアミド 7 5 %	三 洋 貿 易
	トリフルラリン 2.5	粒	α, α, α - トリフルオロ - 2,6 - ジニトロ - N, N - ジプロピル - P - トルイジン 2.5 %	塩 野 義 製 薬
	N C - 3 0 1	水和	(陸稲の項参照)	日本カーバイド工業
9) 大 豆	H - 3 3 7	水和	(馬鈴薯の項参照)	丸 和 物 産
	B - 3 0 1 5 プロメトリン	乳	(畑作一般の項参照)	クミアイ化学工業 日 本 化 学 薬
	H W - 8 8	乳	2,5 - ジメチルベンジル - N, N - ジメチルジチオカーバメイト 4 0 %	保土谷化学工業
	H W - 1 8 2 9	乳	新規化合物 2 5 %	保土谷化学工業
	H W - 1 8 9 6	乳	新規化合物 2 5 %	保土谷化学工業
	N I P	水和	(陸稲の項参照)	東京有機化学工業
	C P - 4 4 9 3 9	乳	(落花生の項参照)	三菱モンサント化成
	C P - 5 0 1 4 4	乳	(とうもろこしの項参照)	三菱モンサント化成
	N P - 1 3	乳	ジフェニルエーテル系 2 5 %	日 本 曹 達
	C H - 6 9 1 - W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	C H - 6 9 2 - W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	R H - 3 1 5	水和	(落花生の項参照)	三 洋 貿 易
	K H - 1 6 6	微粒	2,4 - ジニトロ - 6 - ターシャリブチルフェニルメタンスルホネート 7 %	兼 商
	N C - 3 0 1	水和	(陸稲の項参照)	日本カーバイド工業
10) 小 豆	S L D - 6 9 5	水和	C I P C リニエロン 3 5 % 1 5 %	石 原 産 業
	T - 1 7 3	水和	S - メチル N - (3 - メチルフェニル) チオールカーバメイト 4 0 %	石 原 産 業
	F - 1 3 4 7	水和	S - (2,5 - ジクロロベンジル) - N, N - ジメチルチオールカーバメイト 2 0 %	石 原 産 業
	E P T C (エブタム)	粒・乳	エチル ジ - n - プロピルチオカーバメイト (乳) 7 5 % (粒) 5 %	ト ー メ ン 北 海 三 共
	C H - 6 9 1 - W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	C H - 6 9 2 - W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	R H - 3 1 5	水和	(落花生の項参照)	三 洋 貿 易
	S L D - 6 9 5	水和	(小豆の項参照)	石 原 産 業

対 象 作 物	除 草 剤 名	剤型	有効成分および成分含有率	委 託 会 社
11) 菜 豆 (つづき)	F - 1 3 4 7	水和	(小豆の項参照)	石 原 産 業
	T - 1 7 3	水和	(小豆の項参照)	石 原 産 業
	CH-6 9 1-W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	CH-6 9 2-W	水和	(落花生の項参照)	中 外 製 薬
	R H - 3 1 5	水和	(落花生の項参照)	三 洋 貿 易
12) やまといも	リ ニ ュ ロ ン (アフロン)	水和	N-(3,4-ジクロルフェニル)-N'- メトキシ-N'-メチル尿素 50%	アフロン普及会
13) こ ん じ ゃ く	リ ニ ュ ロ ン	水和	(やまといもの項参照)	アフロン普及会
	H - 3 3 7 A	粒	(陸稻の項参照)	丸 和 物 産
14) 畑作物植付前	バ ラ コ ー ト	液	1,1-ジメチル-4,4-ジビリジウムジ ロライド 24%	I. C. I. 武 田 薬 品 農 薬 日 本 農 薬

B. マルチ除草剤

対 象 作 物	薬 剤 名	剤型	有効成分および成分含有率	委 託 会 社
1) 陸 稻 ・ 水 稻	M C C	粒	(除草剤-甘藷の項参照)	スエップ普及会
	T - 1 7 3	水和	(除草剤-小豆の項参照)	石 原 産 業
	F - 1 3 4 7	水和	(除草剤-小豆の項参照)	石 原 産 業
	SAP・プロメトリン (エ ス)	乳	SAP; 0,0-ジイソプロピル-2-(ベン ゼンスルホンアミド)エチルジ チオホスフェート 50% プロメトリン; 2-メチルチオ-4,6-ビス (イソプロピルアミノ)-S-トリ アジン 5%	日 本 農 薬 ト ー メ ン
2) と う も ろ こ し (スイートコーン)	P S - I, II (サッソーシート)		プロメトリン (6g/a, 8g/a)	三菱油化・日本 化薬・みかど加工
	M C C	水和	MCC; メチル-N-(3,4-ジクロルフェ ニル)カーバメイト 40%	スエップ普及会
3) 早 堀 甘 藷	P S - I, II (サッソーシート)		(マルチ-とうもろこしの項参照)	三菱油化・日本 化薬・みかど加工
4) 落 花 生	P S - I, II (サッソーシート)		(マルチ-とうもろこしの項参照)	三菱油化・日本 化薬・みかど加工
5) 大 豆	P S - I, II (サッソーシート)		(マルチ-とうもろこしの項参照)	三菱油化・日本 化薬・みかど加工
	M C C		(マルチ-とうもろこしの項参照)	スエップ普及会

C. 生育調節剤

対 象 作 物	薬 剤 名	剤型	有効成分および成分含有率	委 託 会 社
大 豆	T I B A	水溶	2,3,5-トリヨードベンゾイックアシッド 10%	クミアイ化学工業

<第3表> 昭和44年度畑作関係実用化判定表

A. 除 草 剤

対 象 作 物	実 用 化	実 ～ 継	継 続	継 ？	中 止
1) 陸 稲	N I P 水和	DC-55 乳 H-337A 粒	SD-11831 水和 CP-53619 乳 NH-9438 乳 NC-301 水和 B-3015 乳 B-3015・ プロメトリン乳		
2) 麦 類	SHM-18液 (春小麦) TO-2-M水和 (春小・大麦)		MO-500 乳 (春小麦)		
3) とうもろこし		アイオキシニル乳 CP-50144乳 R-1607 粒	SMH-18 液 CP-52223乳 NC-301 水和		
4) 甘 藷	M C C 粒	R-1607 粒	SD-11831 水和	N I P 水和	
5) 馬 鈴 薯		アイオキシニル乳 H-337 水和	NP-10 水和 R-1607 粒		
6) てんさい	P L 水和 (直 播) SW-4072 乳 (直播・移植)	HSW-6901水和 (直播・移植)	レナシル 水和 (直播・移植) CP-52223 乳 (直播・移植)		MURBETOL-A ₃ (直 播) 液
7) 落 花 生	トリフルラリン 2.5粒	H-337A 粒 M C C 粒 SW-6701 水和 CP-50144 乳	MK-6739 水和 NC-301 水和 CP-44939 乳 CP-52223 乳 CH-692-W 水和		CH-691-W 水和 RH-315 水和
8) 大 豆		H-337 水和 N I P 水和	HW-88 乳 CP-50144 乳 NP-13 乳 KH-166 微粒 NC-301 水和 (B-3015・乳 プロメトリン CP-44939 乳 RH-315 水和	HW-1829 乳 HW-1896 乳	CH-691-W 水溶 CH-692-W 水溶
9) 小 豆		SLD-695 水和	T-173 水和 F-1347 水和 RH-315 水和		EPTC 乳・粒 CH-691-W 水溶 CH-692-W 水溶
10) 菜 豆	SLD-695 水和		F-1347 水和 T-173 水和 RH-315 水和		CH-691-W 水溶 CH-692-W 水溶
11) やまといも		リニュロン 水和			
12) こんにゃく		リニュロン 水和 H-337A 粒			

B. マルチ除草剤

対 象 作 物	実 用 化	実 ～ 継	継 続	継 ？	中 止
1) マ ル チ (陸稲・畑稲)		M C C 粒	T-173 水和 F-1347 水和 (SAP・ プロメトリン 乳		
2) マ ル チ (とうもろこし)		P S - I, II (サッソーシート) M C C 水和			
3) マ ル チ (早掘甘しょ)			P S - I II (サッソーシート)		
4) マ ル チ (落花生)		P S - I, II (サッソーシート)			
5) マ ル チ (枝 豆)		M C C 水和	P S - I, II (サッソーシート)		

＜第4表＞ 昭和44年度畑作実用化除草剤使用基準一覧表

A. 除 草 剤

薬 剤 名		処 理 法	使 用 量 (製品 g/a)	処 理 時 期	適 用 土 壤	適 用 地 帯	使用上の注意
陸 稲	DC-55 乳剤	土 壤 処 理	150～200g	播 種 後	洪積火山灰土	温暖地以西	広葉優占畑では使用をさける
	H-337A 粒剤	土 壤 処 理	800～1,000g	播 種 後	洪積火山灰土	暖地を除く	
	N I P 水和剤	土 壤 処 理	40～60g	播 種 後	洪積火山灰土 (砂土・砂壤土を除く)	寒冷地以西	
春播 小麦	SMH-18 液剤	雑 草 処 理	20～30cc	生 育 期 (小麦3葉期以内)	全 土 壤	寒 地	クローバの同時混播をさける
大春播 小麦	TO-2-M 水和剤	雑 草 処 理	30～40g	生 育 期 (麦3～4葉期)	全 土 壤	寒 地	クローバの同時混播をさける
と う も ろ こ し	アイオキシニル 乳剤	雑 草 処 理	12～16cc	生 育 期 (3～4葉期)	全 土 壤	温暖地以西	
	CP-50144 乳剤	土 壤 処 理	20～30cc	播 種 後	洪積火山灰土 沖積壤土・埴土	寒 地 寒 冷 地	
	R-1607 粒剤	土 壤 混 和	300～400g	播 種 前	洪積火山灰土	暖 地 (九州全域)	処理後ただちに混層。土壌水分多いときはさける
甘 藷	M C C 粒剤	土 壤 処 理	400～500g	挿苗直後～ 雑草発生始	洪積火山灰土 (砂壤土を除く)	全 地 域	処理時期をおくれないように注意する
	R-1607 粒剤	土 壤 混 和	300 g	作 畦 前	洪積火山灰土 (砂壤土を除く)	暖 地	混和深度内で畦上げすること。広葉多発地帯はさける
馬 鈴 藷	アイオキシニル 乳剤	雑 草 処 理	15～30cc	萌 芽 前 (雑草発生始)	全 土 壤	寒 地 寒冷地北部	
	H-337 水和剤	土 壤 処 理	75 g	萌 芽 前	洪積火山灰土 沖積壤土～ 埴土	寒 冷 地	

薬 剤 名		処 理 法	使 用 量 (製品 g/a)	処 理 時 期	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
て ん さ い	P L 水和剤	雑草処理 (直播栽培)	20 g	本葉2葉期	全土壌	寒地	
	SW-4072 乳剤	雑草処理 (直播・ 移植とも)	50 g	本葉2葉期	全土壌	寒地	雑草の発生初期に 処理すること
	HSW-6901 水和剤	雑草処理 (直播・ 移植とも)	30 g	本葉2葉期	全土壌	寒地	
落 花 生	H-337A 粒剤	土壌処理	1,000 g	播種後	洪積火山灰土	温暖地	
	M C C 粒剤	土壌処理	400～500g	播種後～ 雑草発生始期	洪積火山灰土 (砂壤土を 除く)	温暖地以西	処理時期がおくれ ると薬害が発生
	SW-6701 水和剤	土壌処理	40～60g	播種後	洪積火山灰土 (沖積・ 土を除く)	温暖地以西	
	CP-50144 乳剤	土壌処理	10～20g	播種後	洪積火山灰土	温暖地以西 イネ科優占畑	
	トリフルラン2.5 粒剤	土壌混和処理	200～300g	播種直前	全土壌	全 域	(暖地拡大)
大 豆	H-337 水和剤	土壌処理	100 g	播種後～発芽前	洪積火山灰性 沖積壤土～埴土	寒冷地	
	N I P 水和剤	土壌処理	40～60g	播種後	洪積火山灰土 沖積壤土～埴土	寒冷地～ 温暖地	ハコベに効果劣る
小 豆	SLD-695 水和剤	土壌処理	20～24g	播種後～発芽前	全土壌	寒地	
菜 豆	SLD-695 水和剤	土壌処理	20～24g	播種後～発芽前	全土壌	寒地	
い も こ ん に ゃ く	リニュロン 水和剤	土壌処理	10～15g	植付後～出芽前	洪積火山灰土 沖積壤土～埴土	温暖地	
こ ん に ゃ く	リニュロン 水和剤	土壌処理	10～15g	植付後～出芽前	洪積火山灰土 沖積壤土～埴土	温暖地	
	H-337A 粒剤	土壌処理	800～1,000g	植付け後当日 又は培土後当日	(砂壤土・ 砂土を除く)	寒冷地 温暖地	萌芽すると薬害が でる

B. マルチ除草剤

薬 剤 名	処 理 法	使 用 量 (製品 g/a)	処 理 時 期	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
稲	M C C 粒剤	土 壌 処 理	300～400g	マルチ被覆前	沖積・洪積土 (砂壤土・ 砂土を除く)	寒 冷 地 温 暖 地	
とうもろこし	サッソーシートP (P S - II)	マ ル チ	(8g/a 含有)	播 種 前 被 覆 (フィルム化)	洪積火山灰土	寒 冷 地 温 暖 地	多雨、土質により 薬害発生
	M C C 水和剤	土 壌 処 理	75 g	マルチ被覆前	洪積火山灰土 (砂壤土・ 砂土を除く)	寒 冷 地 温 暖 地	
落花生	サッソーシートP (P S - I)	マ ル チ	(6g/a 含有)	播 種 前 被 覆 (フィルム化)	洪積火山灰土 (砂土を除く)	温 暖 地	
大豆	M C C 水和剤	土 壌 処 理	75～100g	マルチ被覆前	洪積火山灰土 (砂壤土・ 砂土を除く)	寒 冷 地 温 暖 地	前年通り